

### 3. その他に関する意見と考え方

No.	ご意見等の概要	市の考え方	修正の有無
41	<p>太閤堤には反対です。市民生活に役立つように税金を使うべきです。 【同様の主旨のご意見:他に21件】</p>	<p>いただきましたご意見につきましては、本計画に直接関係する内容ではございませんが、本市のまちづくりを進めるにあたっての参考にさせていただきたいと考えております。</p> <p>太閤堤跡の整備事業については、平成19年に太閤堤が発見され、史跡指定を受け、あわせて宇治茶の発信や宇治観光の発信拠点ゾーンとして、歴史的風致維持向上計画について、国の認定を受けて取り組み、国庫補助の交付も受け、整備を進めてきたところであり、人口減少社会においても宇治のまちが持続的に発展するためには、宇治の特性を活かして地域を豊かにしていくことが重要であり、宇治の歴史や文化、宇治茶の魅力を活かした歴史まちづくりは本市の成長戦略として積極的に取り組む必要があると考えております。こうしたことから、宇治の歴史や文化を総合的かつ分かりやすく伝えるためのミュージアムや、宇治茶の体験などを通じて日本茶の原点である宇治茶のことをもっと知っていただく施設の整備が必要と考えております。また、この間、お茶の京都の取組や日本遺産の認定などが進められております。</p> <p>なお、市民生活につながる子育て支援や教育施策等をはじめとした施策についても、しっかりと取り組んでいるところであります。</p>	無
42	<p>府道向島・宇治線の付け替え工事について、市当局が間に入って調整すべきです。府道の工事とJRの踏切、公民館は関連するので、住民が納得できる説明会を市と府は持つべきです。 【同様の主旨のご意見:他に11件】</p>	<p>いただきました府道のご意見につきましては、本計画に直接関係する内容ではございませんが、市内部で情報共有するとともに、本市のまちづくりを進めるにあたっての参考にさせていただきたいと考えております。</p>	無
43	<p>公共交通を充実させれば利用回数は増えます。宇治市は、まず交通の便を良くすることを一番に考えてください。 【同様の主旨のご意見:他に2件】</p>	<p>いただきましたご意見につきましては、本計画に直接関係する内容ではございませんが、本市のまちづくりを進めるにあたっての参考にさせていただきたいと考えております。</p>	無

No.	ご意見等の概要	市の考え方	修正の有無
44	魅力のある宇治市、人が集まるのには何も無い。宇治橋商店街を活気のあるようにしてほしい。	いただきましたご意見につきましては、本計画に直接関係する内容ではございませんが、本市のまちづくりを進めるにあたっての参考にさせていただきたいと考えております。	無
45	「パブリックコメント」という意味自体が分からない。一般市民に分かりやすい記載をしてもらいたい。 【同様の主旨のご意見:他に1件】	市政を進める上で、市民の意見をお聞きすることは重要であると考えております。その一つの手法として、「パブリックコメント」を実施しています。したがって、より多くの市民の方からご意見をいただくためにも、いただいたご意見も参考にさせていただきながら、創意工夫してまいりたいと考えております。	無
46	通称三角公園は、蛇塚、南陵町、奥畑自治会の第一次防災避難箇所になっています。いざ、災害が発生した時、3自治会の住人が集結した時、一番に心配されることは「水洗トイレ」がないことです。トイレなしの混乱は目に見えています。なんとしても三角公園に新設の「水洗トイレ」の設置をお願いします。	いただきましたご意見につきましては、本計画に直接関係する内容ではございませんが、本市のまちづくりを進めるにあたっての参考にさせていただきたいと考えております。	無
47	私は個人として集会所、公民館など毎月使っています。欠かせない場所です。京都市は70歳になると公共交通が使いやすくなります。宇治市も何か援助の案を。	いただきましたご意見につきましては、本計画に直接関係する内容ではございませんが、本市のまちづくりを進めるにあたっての参考にさせていただきたいと考えております。	無
48	交差点全ての信号機を歩者分離にしてください。交通信号で歩行者信号が点滅回数の少ないのが非常に多い。点滅時間は歩行者が渡り切れる時間が必要です。車道点滅信号で歩行者が歩行者信号のボタンを押すと直ぐに歩行者信号が「青」になるように設定してください。	いただきましたご意見につきましては、本計画に直接関係する内容ではございませんが、本市のまちづくりを進めるにあたっての参考にさせていただきたいと考えております。	無
49	交通信号機に緊急車両用の信号機を付加新設しGPS等の活用で交差点に緊急走行車が接近すると一般信号機は赤表示に切替えて緊急車通過の信号表示ができる、一般車の協力が得られるシステムが必要です。	いただきましたご意見につきましては、本計画に直接関係する内容ではございませんが、本市のまちづくりを進めるにあたっての参考にさせていただきたいと考えております。	無

No.	ご意見等の概要	市の考え方	修正の有無
50	<p>住宅会社が自由に宅地開発をした結果行き止まりの道路、袋小路などが非常に多く、防災の理念からは程遠い現実があります。火災、自然災害から速やかに避難するには道路の整備が不可欠です。条例の制定も含めて住宅開発する場合、防災面も重視し、道路が袋小路とならないように行政の強い介入が必要です。最近では防災という言葉をよく聞きますが浸水地域は既にわかっているのだから、浸水地域の道路に敷設している行政の道路標識等にその地点の水深の数字を表記して、啓蒙し、防災に寄与させることをしてください。</p>	<p>いただきましたご意見につきましては、本計画に直接関係する内容ではございませんが、本市のまちづくりを進めるにあたっての参考にさせていただきますと考えております。</p>	無
51	<p>JR木幡駅のバリアフリー化に伴う建替えについては、大変良いことで使いやすくなるかと歓迎します。ただ、東口改札口を設置していただきたいです。府道の信号、踏切閉鎖時間が長いので、JRの列車に乗るのが大変です。木幡は宇治市の中でも人口が多く、電車に乗り降りする人も多いと思います。混雑時は改札口が東西1つずつあると往来がしやすいと思います。是非、東口改札口を設置してください。</p>	<p>いただきましたご意見につきましては、本計画に直接関係する内容ではございませんが、本市のまちづくりを進めるにあたっての参考にさせていただきますと考えております。</p>	無
52	<p>様々な施策を総動員して、宇治市の人口増や市勢の増勢・活性化を進めてほしい。それと結びつけながら、施設の統廃合を考えてほしい。人口を増やすための施策として、保育所や医療費補助など子育て世代が望む施策を充実します。高齢者施策の充実も人口増につながると思います。介護施設の充実は介護離職を心配している若い世代の生活を守ることになるし、介護士の待遇改善支援で若い人が職に就きやすくなると思います。また、公共交通の充実や支援は、自家用車を卒業した高齢者が家に閉じこもらずに外に出て健康を維持することになり、医療費の削減につながり、若い世代への負担を減らすことにつながります。</p>	<p>いただきましたご意見につきましては、本計画に直接関係する内容ではございませんが、本市のまちづくりを進めるにあたっての参考にさせていただきますと考えております。</p> <p>なお、本計画において、30年先を見据えた公共施設等全体に関する基本方針をお示しするわけですが、公共施設等は本市の政策と密接に関わりがあり、当然、市の政策内容とも整合を図っていく必要があります。したがって、市の政策も公共施設等も、必要なものを残すためには、今の段階から将来を見据え、子どもや孫など将来の宇治を担う次の世代のためにも、市民協働で公平・公正に議論し、削減の努力をしていくとともに、具体的な実施内容については、個別施設ごとの計画等を順次策定し、本市の最上位計画である総合計画やその中期計画で、具体化し推進してまいりたいと考えております。</p>	無

No.	ご意見等の概要	市の考え方	修正の有無
53	<p>宇治市公共施設等総合管理計画(初案)はあまり詳しく知りませんが、各議員さんの報告を手にしたり、話を聞くことで、宇治市がされようとする計画に対してはあまり現実的ではない。それぞれの地域は特色をいかしていくべきだと思いますが、今しなければいけない急ぐべきことがあると思います。人口が減ってきているのはいろんな理由があると思いますが、今しなければいけないのは住んで良かったと思う弱い人達の応援です。お年寄り、子ども達、そして若い人達、仕事をしっかりしてしっかり給料もいただく。社会保障、教育がしっかり底についてどっしりした宇治市でなければくずれてしまう。子ども達は希望の光です。子ども達が幸せに生きられる世の中の宇治市にしていけないといけないと思います。今やる事、いま一度ご確認ください。</p>	<p>いただきましたご意見につきましては、本計画に直接関係する内容ではございませんが、本市のまちづくりを進めるにあたっての参考にさせていただきますと考えております。</p> <p>なお、本市では、公共施設等の総合的かつ計画的な管理により、時代と地域社会の実状に即したまちづくりを行うことが重要であることから、本市の公共施設等の状況について、市民への周知や情報共有を行い、市民ニーズを把握しながら、市民とともに考え、更新・統廃合・長寿命化等、次の世代にできるだけ負担を残さない「宇治市公共施設等総合管理計画」の策定に取り組んでおります。</p> <p>また、人口減少対策として、平成27年に「宇治市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、人口の歯止めと今後の持続可能な発展に向け、「宇治市人口ビジョン」を定め、各種施策に積極的に取り組んでいるところです。</p>	無
54	<p>宇治市連合喜老会から、総括的に以下の内容を要望いたします。</p> <p>後期高齢者数は前期高齢者数を上回り、さらに超高齢ともいうべき85歳以上の方々も増加しております。喜老会ではそれらの方々も「健康」「友愛」「奉仕」活動に元気に参加されております。「集会所」「運動公園」以外にも今回列挙された公共施設の多くを超高齢者が気軽に使えるよう徹底したバリアフリー、ユニバーサルデザインの実施が健康長寿日本一につながります。今後、施設の適正配置、さらに改廃や縮小等が検討される際には、宇治市連合喜老会と単位喜老会の意見を聴取していただきたい。</p>	<p>いただきましたご意見につきましては、本計画に直接関係する内容ではございませんが、本市のまちづくりを進めるにあたっての参考にさせていただきますと考えております。</p>	無
55	<p>宇治市の財政規模は、年間680億円程(約700億円?)と聞いています。お金がないわけではありません。問題は現にある約700億円のお金を何に使うか、使い方の問題ではないでしょうか。ましてや今後30年間にわたる財政規模の縮小は避けられないと予想されるならば、何に使うのか、宇治市はどのような形で少子高齢化社会を迎えようとするのか、少子高齢化に対応した宇治市のあり方と、それに伴ったお金の使い方を考えるべきだと思います。子どもや若者、女性やお年寄りを大切に暮らすしやすく住みやすく誰にも優しく安心して過ごせるまちそんな宇治市には何が必要か、そこにこそお金を使ってほしいと切望します。</p>	<p>いただきましたご意見につきましては、本計画に直接関係する内容ではございませんが、本市のまちづくりを進めるにあたっての参考にさせていただきますと考えております。</p> <p>なお、本計画において、30年先を見据えた公共施設等全体に関する基本方針をお示しするわけですが、公共施設等は本市の政策と密接に関わりがあり、当然、市の政策内容とも整合を図っていく必要があります。したがって、市の政策も公共施設等も、必要なものを残すためには、今の段階から将来を見据え、子どもや孫など将来の宇治を担う次の世代のためにも、市民協働で公平・公正に議論し、削減の努力をしていくとともに、具体的な実施内容については、個別施設ごとの計画等を順次策定し、本市の最上位計画である総合計画やその中期計画で、具体化し推進してまいりたいと考えております。</p>	無

No.	ご意見等の概要	市の考え方	修正の有無
56	<p>公共部門の課税強化について、国有地及び府有地並びに国有財産(建物)及び府有財産(建物)に、現在例えば、民間の3分の1程度の課税が有れば、それを半分なり3分の2程度の課税に引き上げる方向で検討されるのが好ましい。既に東京都と地元自治体では類似の課税がなられていて、過大なものは支障があるものの、ある一定水準までは許容されると考えられます。これによる税込増大効果は安定した財源となります。</p>	<p>いただきましたご意見につきましては、本計画に直接関係する内容ではございませんが、本市のまちづくりを進めるにあたっての参考にさせていただきたいと考えております。 また、新たな財源の確保にも積極的に取り組んでまいりたいと考えております。</p>	無
57	<p>財政バランスの中で、市役所職員の退職金、年金を含めた人件費の見直しも必要です。</p>	<p>いただきましたご意見につきましては、本計画に直接関係する内容ではございませんが、本市のまちづくりを進めるにあたっての参考にさせていただきたいと考えております。 なお、公共施設等の更新を今後一斉に迎えるため、その更新には多額の費用が必要となります。また、市の事業には、公共施設等に関する費用だけでなく、福祉や教育、防災や都市整備など、多岐にわたる事業を実施しており、将来の公共施設等のあり方に加え、市政全般のことも考える必要があり、「持続的に発展するまち」を目指し、本市の総合計画の推進とともに、行財政改革の取組や新たな財源の確保などにも積極的に取り組んでまいりたいと考えております。</p>	無
58	<p>公共施設の将来的財政負担として、今後40年間の更新費用は1587億円と試算されています。この更新費用が妥当なものとして、その宇治市における経済効果は、考慮、検討されたのでしょうか。剰数効果というのがあるそうですが、それは初期投資額の2倍及び3倍の経済効果があると聞きました。とすると、単純計算で、3000億円から4500億円の経済効果が今後40年間見込まれます。その額は年間平均75億円から112.5億円ということになります。現実の経済の中では、このように単純にはいかないでしょうが、宇治市にとっては、また市内在住の業者の方々にとっても結構無視できない額のように思います。要するに、公共施設の更新に伴う財政負担は純粋の負担すなわち引き算ではない、むしろ足し算で考えねばならないということのように思いますが、どうでしょうか。これは教育や福祉、医療、介護、年金等々、一般に”負担等々”と宣言されている財政支出についていえることでもあると思います。</p>	<p>いただきましたご意見につきましては、本計画に直接関係する内容ではございませんが、本市のまちづくりを進めるにあたっての参考にさせていただきたいと考えております。</p>	無
59	<p>電柱は大震災に弱く倒壊すれば都市機能がマヒすることは必然です。宇治橋商店街のようにケーブルの地中化で電柱をなくしてください。</p>	<p>いただきましたご意見につきましては、本計画に直接関係する内容ではございませんが、本市のまちづくりを進めるにあたっての参考にさせていただきたいと考えております。</p>	無

No.	ご意見等の概要	市の考え方	修正の有無
60	<p>宇治市の自然や文化を守る、持続可能なまちづくりに、公共施設を有効に利用してください。</p> <p>以下の内容を望んでおります。</p> <p>1宇治市の二酸化炭素削減目標への貢献  2財源創出と支出削減  3高齢者の見守りなど住民向けサービス  4獣害被害の対策  5防災・減災の観点から再生可能エネルギーの公共施設導入  6地域通貨や地域商品券による地域活性化  7自然エネルギーの利用で歴史的な重要建造物のライトアップ  8街づくりと環境学習に役立つ  9地域間の交通網の拡充</p>	<p>いただきましたご意見につきましては、本計画に直接関係する内容ではございませんが、本市のまちづくりを進めるにあたっての参考にさせていただきたいと考えております。</p>	無
61	<p>中学校給食の実現を！</p>	<p>いただきましたご意見につきましては、本計画に直接関係する内容ではございませんが、本市のまちづくりを進めるにあたっての参考にさせていただきたいと考えております。</p>	無
62	<p>宇治市はお金の使い方が下手ですね。我々の身にもなってください。桜の木は切り倒し又植えるとか、なかなか大きく成長するまで日がかかります。</p>	<p>いただきましたご意見につきましては、本計画に直接関係する内容ではございませんが、本市のまちづくりを進めるにあたっての参考にさせていただきたいと考えております。</p>	無
63	<p>宇治で建物を建てる時は歴史ある宇治にふさわしい、また何百年も残るような歴史的な文化遺産を建ててほしい。</p>	<p>いただきましたご意見につきましては、本計画に直接関係する内容ではございませんが、本市のまちづくりを進めるにあたっての参考にさせていただきたいと考えております。</p>	無
64	<p>85歳の夫、82歳の私です。3食作って食べて、家の掃除、お風呂・トイレの掃除など腰が曲がって大変です。ゴミの整理など、何かいい方法はないでしょうか。</p>	<p>いただきましたご意見につきましては、本計画に直接関係する内容ではございませんが、本市のまちづくりを進めるにあたっての参考にさせていただきたいと考えております。</p>	無